小倉西高等学校グランドデザイン

創立128年の歴史と伝統

学校番号 13

校訓 強く 正しく 美はしく

強　く → 困難に耐えて生き抜く逞しさ
正しく → 確かな学力と公正な判断力
美はしく → 礼儀正しく誠実な心

スクール・ミッション（西高が目指す学校像）

知性と品格を備え、社会をけん引する人材を育成する学校。

・探究的な学習活動や生徒が企画運営する学校行事等を通して、高い学力と公正な判断力を持ち、自ら考え主体的に行動し、社会変革を実現する、心身ともにたくましい人材を育成します。

スクール・ポリシー（西高の3つの教育方針）

アドミッション・ポリシー（本校が求める生徒像）
・自らの将来を真剣に考え、主体的に学ぶ意欲を持った生徒
・協調性や主体性に富み、豊かな心を持った生徒
・失敗を怖れず何事にも積極果敢に挑戦する生徒

カリキュラム・ポリシー（本校が展開する教育活動）
・生徒が主体的・協働的に企画運営する学校行事の実施
・地域の教育資源を活用した体験活動・探究活動の実施
・ICTを活用した個別最適な学びの提供

グラデュエーション・ポリシー（本校が目指す資質・能力）
・主体的に学び続け、自己実現を目指す生徒の育成
・他者を尊重し、他者と協働する力を持った生徒の育成
・変化に柔軟に適応する力を持った生徒の育成

⇔

地域
ＰＴＡ
中学校
大学
津苑会（同窓会）
スクールカウンセラー
訪問相談員

「 鍛ほめ福岡メソッド 」の実践 ～鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす～

小倉西高校はみずからすすんでじぶんを高める学校です。

「三筋（みすじ）」の伝統：福岡県立小倉高等女学校であった大正元年（1912年）当時、本校の制服と社会進出を果たした職業婦人の制服とが紛らわしくなり袴に筋を付けることになった。福岡高女（現在の福岡中央高校）は裾に二本線、小倉師範附属小学校（現在の福岡教育大学附属小倉小学校）が一本線を付けていたことから、区別のため本校は袴と校章に三本線をつけることとなった。上記キャッチフレーズはこの「三筋（みすじ）」の伝統に由来する。

令和8年度の教育重点目標

1　教育内容の充実と改善
① 大学入試改革の動向等に柔軟に対応できるカリキュラム構築と適切な観点別学習評価の推進
② 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善、教育内容の高度化、ＩＣＴ機器の利活用
③ ＳＤＧｓをテーマとする文理融合型探究活動の推進、産学官との連携強化
④ 進路実現に効果的なキャリア教育の推進、中高連携、高大連携等学校外の教育力の活用
⑤ 「社会に開かれた教育課程」の理念に基づく探究活動による生徒の課題発見能力・課題解決能力の育成とコミュニケーション能力の向上

2　生徒の人格形成に資する取組
① 挨拶・服装・礼儀等、品格ある言動を身に付けさせる生徒指導の充実
② 特別活動を通じた主体性・協調性の向上とリーダーシップの育成（創立１３０周年に向けて）
③ 特別支援教育の視点に立った多様性の受容、互いを尊重する人権教育・道徳教育の充実
④ 成人年齢引き下げに伴う主権者教育、消費者教育の推進